

原水協活動 FAX News

発行:原水爆禁止日本協議会

電話03 5842 6031 FAX03 5842 6033

URL <http://www.antiatom.org/> Eメール antiatom55@hotmail.com 2009年3月12日 No. 20

東京高裁。千葉控訴審判決で原告全員勝訴

控訴棄却、原爆症認定集団訴訟 14 連勝！

東京高等裁判所第 21 民事部（渡邊等裁判長）は 3 月 12 日、原爆症認定申請を却下した厚生労働大臣の処分取消などを求めた訴訟（原爆症認定集団訴訟）に関して、未認定原告 2 名について、厚生労働大臣の認定申請却下処分を取り消す判決を言い渡しました。

判決の中では、千葉地裁判決に引き続き、肝機能障害について放射線起因性を認めており、これは集団訴訟では高裁レベルでは初めての判断となる画期的なものです。

100 人以上で報告集会

100 人以上の参加で熱気が立ち込める中、衆議院第 2 議員会館第 4 会議室で行われた判決報告集会では、原告の朝比奈隆さんが「この裁判は原爆症認定だけではなく、放射線被害は一面的なものではないことを世界に示した。政府はもう上告しないでほしい」と訴えました。また、高田末子さんは「なかなか裁判に出席することができなかったが、今日は喜びたい。これで認定という声を聞きたい」と語りました。

集会には自民、公明、民主、共産、社民の衆参国會議員 8 人が駆けつけ、あいさつしました。

支援ネットは今日の判決をステップに、認定基準の再改定と集団訴訟の全面解決を総理・厚生労働大臣に迫るための行動にとりくみます。18 日には被爆地広島で被爆者 23 人が起こした原爆症認定 2 次訴訟が広島地裁で判決を迎えます。最大のヤマ場を迎えていますので、可能な限りご参加ください。



喜びを爆発させる左から原告の朝比奈隆さん、高田末子さん



【今後の各地の予定】

- ・ 3月14日(土) 11:30~12:30 全国支援ネット渋谷八チ公前宣伝行動
- ・ 15日(日) 11:00~ 「春を呼ぶ」宣伝行動 名古屋市中区栄バスターミナル前
- ・ 16日(月) 11時45分~13時 厚労省前控訴するな行動
- ・ 17日(火) 同上
- ・ 18日(水) 同上(広島地裁判決)
- ・ 15時~ 広島地裁判決報告集会(衆院第2第1会議室)
- ・ 19日(木) 11時45分~13時 厚労省前控訴するな行動
- ・ 23日(月) 同上
- ・ 24日(火) 同上

原爆症認定集団千葉訴訟東京高裁判決についての声明

1 本日、東京高等裁判所第21民事部（渡邊等裁判長）は、原爆症認定集団訴訟・千葉第一次訴訟に関し、未認定原告2名について、厚生労働大臣の認定申請却下処分を取り消すとした原判決を維持し、厚生労働大臣の控訴を棄却した。

2 すでに、大阪・広島をはじめ全国のべ11地方裁判所において、同様の判決が繰り返され、仙台・大阪では、被爆者全員を原爆症と認める高等裁判所の判決が確定している。

本日の東京高等裁判所における判決も、原爆被爆者を救済の対象から排除する根拠としてDS86及びDS02による被曝線量の推定計算の結果を用いることは、これによっては賄いきれない事態が生じていることから、援護法の趣旨目的に照らし、相当であるとはいえないとしている。

そして、「新しい審査の方針」に明記されていないがん以外の疾患についてもがんと同様に考えるべきであるとして、新しい審査の方針では救済が不十分であることを指摘する内容となっている。

3 本判決は、原判決に引き続き、肝機能障害について放射線起因性を認めているが、これは集団訴訟では高等裁判所における初めての判断であり、高く評価できるものである。

4 今回の判決により、国は原爆症認定集団訴訟において14連敗となった。

昨年4月から行われている「新しい審査の方針」以降も、既に2高裁、7地裁が積極認定の範囲外の疾病について放射線起因性を認めており、現時点でも原爆症認定行政が狭く被爆者救済に程遠いことは明白である。

厚生労働大臣に対しては、原爆症認定についてこれを根本的に批判する司法判断が定着しているということを厳粛に受け止め、原爆が被爆後63年を経過してもなお被爆者の身体と心と暮らしを傷付け続ける非人道的な兵器である事実を直視することを求める。

原爆症認定集団訴訟の取り組みが始まって約6年、既に63名の被爆者が亡くなっている。昨年1月19日、河村建夫内閣官房長官は「東京高裁判決がタイムリミットだ。それ以上（解決を）遅くすることはない」と明言している。厚生労働大臣は、本判決の内容を真摯に受け止めて本判決に対する上告を断念し、不十分な「新しい審査の方針」を抜本的に見直すとともに、全ての被爆者を救済すべく全面解決に着手すべきである。

2009年3月12日

原爆症認定集団訴訟全国原告団

原爆症認定集団訴訟千葉県原告団

原爆症認定集団訴訟千葉県弁護士団

原爆症認定集団訴訟弁護士団全国連絡会

日本原水爆被害者団体協議会

千葉県原爆被爆者友愛会

原爆症認定種宇田訴訟支援全国ネットワーク

原爆症認定集団訴訟を支援する千葉の会